

ツキノワグマ

けもの
の
新聞

The Wildlife Times



人身被害危険度



喜多方市鳥獣被害対策実施隊が
お送りする野生鳥獣に関する情報紙です。
先月に引き続き、クマの話です。
過去の掲載記事は市ホームページをご覧ください。



comment

クマが怖い動物なのは間違いない。ただ、山の中で見かけることはあっても、用心さえしていればクマの方から逃げていく。人間もクマが怖い、クマもまた人間が怖い。恐れるのは大事なことだが、やみくもに恐れるのではなく、クマという動物を知った上で「正しく恐れる」ことが大事ではないか。

鳥獣被害対策
実施隊 隊長
杉原 吉雄



今 年度も、春先から全国的にクマの出没がとても多く、注意が必要な状況です。このような状況が続くと、「クマに遭遇した場合はどうしたら良いか」「クマから逃げる方法は」という質問や相談を受けることがあります。しかし、「それを考えるよりも、「出会わないこと」を第一に行動することが、被害を防止する」という意味では最も重要です。クマに出会わないための一般的な対策としては、クマ鈴の携帯が挙げられますが、これは「音を出さず」「クマに人間の存在を知らせる」ための道具にすぎません。例えば、クマ鈴を付けていたとしても、作業に没頭してしまつて鳴っていないければ意味がありません。

せん。そのため、作業をしなければならぬ状況であれば、複数人で話しながら行ったり常時音が流れるラジオなどを身に着けながら作業したりと、場面に応じて活用することが大事です。昨年度の報道の過熱により「クマ鈴を付けて歩くことで人間をエサだと認識したクマが寄ってくる」などという執拗に不安を煽るような情報が見受けられますが、ツキノワグマは本来植物食が中心の臆病な動物であり、人間を食べ物と認識しているということは考えられていません。クマが攻撃してくるケースは、ほとんどの場合、母グマが子グマを守るためや、人間との不意の遭遇に驚いての行動だと考えられています。

クマの痕跡とは…

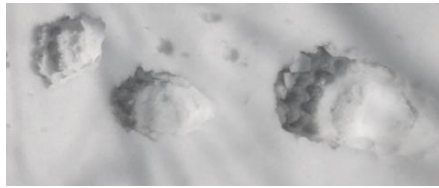
痕跡 No.02 【爪痕】

クマが柿の木などに登ると、くつきり爪痕が残ります。古いものや新しいものが混在する場合、毎年来ている証拠です。皆さんの敷地内の木は大丈夫ですか…？



痕跡 No.03 【足跡】

長さ 10~15cm、幅 9~12cm 程度。やわらかい土の上では 5本の指球と爪の跡がはっきりつく。



痕跡 No.01 【フン】

クマのフンの特徴は、握りこぶしくらいの大きさで、食べたものをそのまますりつぶしたような見た目です。何を食べたかで色や形状が変わり、においはほとんどしません。このフンは何を食べたかわかりますか??

もしも 出会ってしまったら!!

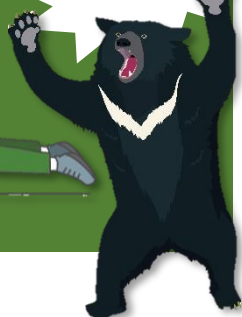
注意していても出会ってしまうかもしれません。

遠くにクマがいることに気づいたときは、大声など出さずその場を離れましょう。

近くにクマがいることに気づいたときは、走ったりせず、クマに背を向けず、クマを見ながら、ゆっくり落ち着いて後退してください。

すぐ近くで出会ったとき、慌てた人の動作で驚かせないように、冷静に、慌てずにクマが立ち去ってからその場を離れましょう。

※突発的に襲われたら、下のイラストのように顔や頭をガードして致命傷を防ぎましょう。



クマに 出会わないために!!

クマとの出会いを防ぐために、クマの生態や行動について知ることが重要です。また、地域の自然環境などに関心を持ち、過去に出没のあった場所などには近づかないようにしましょう。また、山際の林や山とつながっている林の中や川沿いは、十分注意してください。

基本的に近くに人間がいれば、臆病なクマは茂みに隠れて出てきません。なので、何度も言うようですが人間の存在を知らせるよう、クマ鈴やラジオを身につけるようにしましょう。



クマを近づかせ ないために!!

クマによる被害を防ぐためには、クマを人里に近づかせないことが重要です。

収穫しなかった農作物、柿や栗は放置しないことを徹底しましょう。

また、地域ぐるみで協力して、見通しの悪い場所の下刈りや、野生動物の隠れ家となりそうなやぶを除去しましょう。野生鳥獣の出没を抑えられるだけでなく、野生動物との不意の遭遇を予防することができます。

